おおさかふみんネット生涯学習広域講座
三島ブロック（吹田市・高槻市・茨木市・摂津市・島本町）
我が町再発見パート９

悠久の三島
～その歴史を訪ねる

受講料無料
定員一三〇名
申込多数の場合抽選

第1回

２５年 ２月 １日（金）14:00～15:30
島本町ふれあいセンター

しまもとの古民家

講師：植松　清志（大阪人間科学大学教授）

第2回

２５年 ２月 ８日（金）14:00～15:30
茨木市立生涯学習センターきらめき

世界へ羽ばたく　茨木のキリシタン遺跡

講師：黒須　靖之（茨木市立文化財資料館学芸員）

第3回

２５年 ２月１５日（金）14:00～15:30
吹田市立勤労者会館

千里ニュータウン―60’sの未来像―

講師：五月女　賢司（吹田市立博物館学芸員）

第4回

２５年 ２月２０日（水）14:00～15:30
高槻市教育会館　**※第4回のみ水曜日の開催です。ご注意ください。**

高槻の祭りと伝統行事（講演・見学会）

講師：西本　幸嗣（高槻市立しろあと歴史館学芸員）

第5回

２５年 ３月 １日（金）14:00～15:30
摂津市立コミュニティプラザ

神崎川・安威川流域の堤外地利用について

講師：片山　早紀（摂津市史編さん担当嘱託員）

おおさかふみんネットとは

大阪府と府内市町村が実施する生涯学習連携事業（広域講座）のことです。府内を８ブロックに分け、ブロックごとに各自治体が公開講座や見学会などを行っています。どなたでも、どのブロックの事業にも参加申し込みができます。

■ふみんネットに関するお問い合わせは、
大阪府 文化課（Tel 06-6210-9306）へ。

■ふみんネットの各ブロックの事業は
大阪府 文化課ホームページ
http://www.pref.osaka.jp/bunka/news/osakafumin.html
の講座情報をご覧ください。

申込方法

往復ハガキに、住所、氏名（フリガナ）・電話番号・返信用宛先を明記の上、平成 25 年 1 月 18 日（金）〔消印有効〕までに、下記のいずれかの教育委員会「ふみんネット係」へお申込みください（１枚で５回受講できます）。

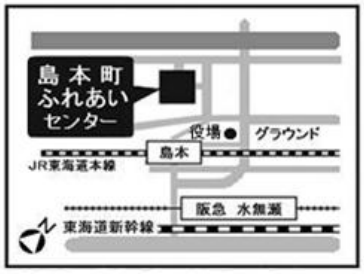
〒618-0022	〒567-0828	〒565-0874	〒569-8501	〒566-8555
三島郡島本町桜井3丁目4-1島本町教育委員会	茨木市畑田町1-43	吹田市古江台3丁目8-1	高槻市桃園町2-1	摂津市三島1丁目1-1
生涯学習課	茨木市教育委員会	吹田市教育委員会	高槻市教育委員会	摂津市教育委員会
	市民学習課	生涯学習課 北千里事務室	地域教育青少年課	生涯学習課
TEL 075-961-1011	TEL 072-624-8182	TEL 06-6873-9802	TEL 072-674-7654	TEL 06-6383-1111

２５年２月１日（金）14:00～15:30／島本町ふれあいセンター　ケリヤホール

しまもとの古民家

講師：**植松　清志**（大阪人間科学大学教授）

最近になって、耐久性や、日本の伝統美といった観点から、その価値が見直されている「古民家」。今回の講座では、古民家とはどういったものなのか、その地域ごとの特徴といったことに加え、島本町内での古民家の調査結果やその特徴についてご紹介します。



島本町桜井 3-4-1　○JR 島本駅から北へ約 700m
○阪急水無瀬駅から北西へ約 1.5km
○阪急バス若山台行き島本町役場前下車西へ約 300m

２５年２月８日(金)14:00～15:30／茨木市立生涯学習センターきらめき　302・303 号室

世界へ羽ばたく　茨木のキリシタン遺跡

講師：**黒須　靖之**（茨木市立文化財資料館学芸員）

茨木市の山間部に今も当時の面影がみてとれる隠れキリシタンの里があります。その昔、キリシタン大名で有名な高槻城主高山右近の領地であった千提寺・下音羽地区には、16 世紀末～17 世紀はじめころにかけて伝わった隠れキリシタンたちが遺した著名な遺物が数多く遺されています。そのひとつが教科書でおなじみの「聖フランシスコ・ザヴィエル像」です。これら遺物をとおして三島の懐の深さにふれたいと思います。

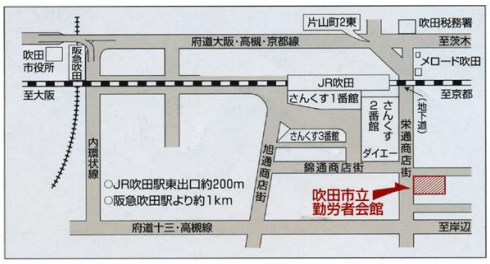
茨木市畑田町 1-43
○JR 茨木駅から北へ約 1.5km（バスで約 10 分）
○阪急茨木市駅から北西へ約2km（バスで約 20 分）

２５年２月１５日（金）14:00～15:30／吹田市立勤労者会館 大研修室

千里ニュータウン―60’sの未来像―

講師：**五月女　賢司**（吹田市立博物館学芸員）

千里ニュータウンは、1962 年（昭和 37 年）のまちびらきから半世紀以上が過ぎました。半世紀前の計画者や生活者は、千里ニュータウンという壮大な実験に対してどのような未来を託したのでしょうか。当時の時代背景を確認し、また計画図面や団地パーツなどをご覧いただくことで、会場の皆さんと共に 60 年代の人びとが描いた未来像を振り返りたいと思います。



吹田市昭和町 12-1　○JR吹田駅東口から徒歩 3 分
○阪急吹田駅から徒歩 15 分

２５年２月２０日（水）14:00～15:30／高槻市教育会館　第２研修室

高槻の祭りと伝統行事（講演・見学会）

講師：**西本　幸嗣**（高槻市立しろあと歴史館学芸員）

日本には正月神事、春の豊作祈願、秋の収穫感謝祭、師走の新年準備など、一年を通して様々な行事があります。高槻市内では、安満の馬祭り、原の蛇祭りなど郷土に息づく伝統的な祭りが脈々と受け継がれています。今回は、市内の伝統行事を紹介し、関連するしろあと歴史館企画展の見学を行ないます。

※第4回のみ水曜日の開催です。ご注意ください。

高槻市城内町 1-5　○阪急高槻市駅から徒歩約 10 分
○JR 高槻駅から徒歩約 15 分

２５年３月１日（金）14:00～15:30/摂津市立コミュニティプラザ　コンベンションホール

神崎川・安威川流域の堤外地利用について

講師：**片山　早紀**（摂津市史編さん担当嘱託員）

「堤外地」とは、集落・農地のある「堤内」に対して堤よりも外側、堤と川の間の土地のことを指します。多くの河川や水路が集まる神崎川・安威川流域の村々にとって、堤防による水防は不可欠でしたが、堤防の外にできる洲や島などの新たな土地の開発もまた大きな関心事でした。今回は神崎川と安威川の合流点付近に注目し、江戸時代の堤外地利用の歴史が現在の摂津市の姿へとつながっていく様子についてご紹介します。

摂津市南千里丘5-35　○阪急摂津市駅前
○JR千里丘駅徒歩10分